

(別紙：意見提出様式)

国土交通省鉄道局幹線鉄道課 意見募集担当 あて

「交通政策審議会陸上交通分科会鉄道部会中央新幹線小委員会答申（案）
に関するパブリックコメント」

1. 個人／団体の別	個人／ <input checked="" type="checkbox"/> 団体 (※いずれか該当する方を○で囲んで下さい。)
2. 氏名／団体名	相模原商工会議所
3. 住 所	神奈川県相模原市中央区中央 3-12-3
4. 電 話 番 号	042-753-1315
5. 電子メールアドレス	soumu@ssp21.or.jp
意 見	<p><意見></p> <p>1 中央新幹線を超電導リニア方式により、早期に全線開業させるべきである。</p> <p>2 中間駅の建設費用について、国家的プロジェクトとして、国の責任において合理的な負担のあり方についての調整等に関わり、国庫負担や地方への財政的支援等、地元負担が極力低減するよう所要の措置を講ずるべきである。</p> <p><理由></p> <p>1 中央新幹線の整備は、三大都市圏の大動脈輸送を担う新たな国土軸の形成や、速達性の飛躍的向上、先進的な鉄道技術の確立などによる我が国の国際競争力の強化が期待されるほか、時間短縮による様々なビジネスチャンスの創出や生産性の向上がもたらされ、地域経済及び国家経済の活性化が期待されるものである。</p> <p>これらの効果を最大限に発揮させるため、超電導リニア方式による、早期全線開業を求めるものである。</p> <p>2 中央新幹線は、全国新幹線鉄道整備法に基づく事業であり、全国的な鉄道網の整備を図り国民経済の発展等に資するという法の目的を果たすためにも、国が主体的な役割を担うべきであると考え。</p> <p>地方も厳しい財政運営を強いられている状況にあって、中央新幹線の沿線自治体においては周辺整備等を併せて行うことで多大な財政支出を要することからも、国の負担等による地元負担の軽減が必要不可欠である。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

